

科目コード	授業科目名	単位数・学期	受講年次	授業区分	担当教員名
62023	博物館資料保存論	2単位 後期	2~3	講義	森 達也

■テーマ 博物館学芸員の仕事を理解する

■授業概要

博物館における資料保存の意義とその方法、展示・収蔵に適した環境、資料の修復方法などについて論ずる。併せて文化財保護についても論ずる。

■学習目標

博物館・美術館における資料の保全方法やその保存・展示・収蔵に適した環境等に関する科学的な基礎知識を習得する。

■授業計画・方法

下記の内容を講義形式で論ずる。

1. オリエンテーション
2. 博物館における資料保存の意味と目的
3. 博物館資料の保全方法
4. 博物館資料の梱包と輸送
5. 博物館資料の保存
6. 博物館資料の保存環境（光、温湿度、空気など）
7. 博物館資料の保存環境（生物被害）
8. 博物館資料の保存環境（天災、人災）
9. 資料保存の技術
10. 資料保存の方法
11. 博物館資料の劣化
12. 博物館資料の修復
13. 博物館資料と文化財保護
14. 地域資源としての博物館資料の保存
15. 博物館の防災 まとめ（定期試験は実施しない）

■履修上の留意点（授業以外の学習方法を含む）

授業期間中に、新聞やインターネットニュースで掲載された文化財保存に関する記事を探し、記事の切り抜きやプリントアウトを持参すること。

■成績評価の方法・基準

□方法 授業態度、出席状況（評価の40%）および学期末のレポート（評価の60%）によって評価する。

□基準 到達目標を観点として、履修規程に定める「授業科目の成績評価基準」に則り評価する。

■教科書・参考文献（作品）等

□教科書：特になし。必要な資料は、授業の際に適宜配布する。

□参考文献：全国大学博物館講座協議会西日本部会編『新時代の博物館学』（芙蓉書房出版）2012年